

箱根新道で、今年最初の凍結防止剤散布を開始！

～箱根峠に冬将軍が来ました～

国道1号箱根新道では、12月2日の夕方に初雪を観測し、今冬初めての凍結防止剤の散布を実施しました。



▲平成24年12月2日 夕方の箱根新道の状況

また、10日の午前4時には箱根峠にある気象観測装置で氷点下4.1℃を観測し、この冬一番の冷え込みとなりました(12月10日現在)。

なお、同時刻の横浜市内の気温は1.5度(気象庁観測)で、山間部に位置している箱根新道は、平野部に比べて気温が低く、積雪や路面凍結が多く発生しています。

昨年度は、冬用タイヤやタイヤチェーン等を装着していない車両が立ち往生した事により、通行止めを余儀なくされ、解除までに多大な時間を要しました。

タイヤチェーン等を装着していない車両は、突然の降雪や路面凍結でスリップ事故を起こしたり、走行不能になる等、大変危険だけでなく渋滞の発生や除雪作業への支障、通行止めといった他のドライバーへの迷惑となる場合もあります。



▲大型車が車道を塞いでいる状況(H24.1.20)

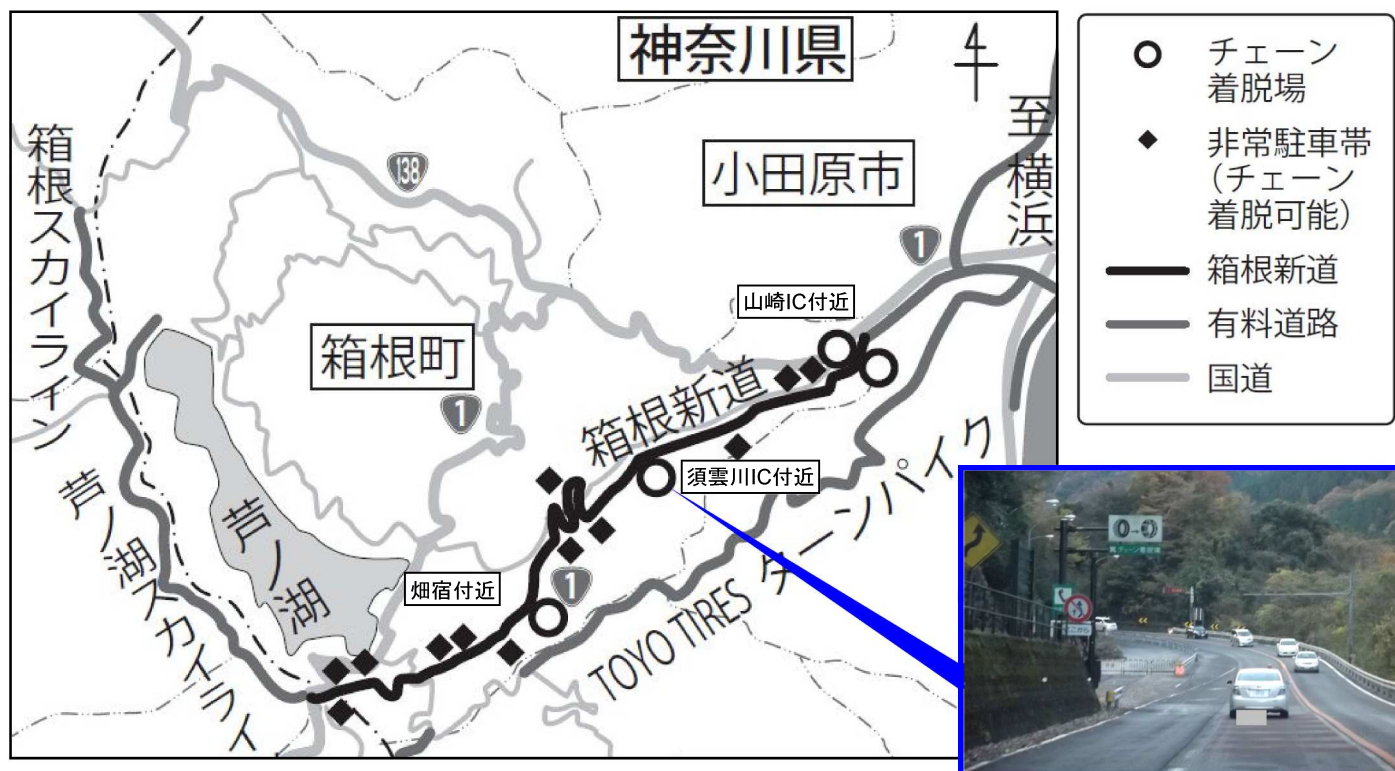
※昨年度の降雪日数は28日間を観測し、通行止め回数は3回実施しました。

冬の路面は常に変化しますので、早めのチェーン装着や冬用タイヤへの交換、
気象情報の確認等、事前の準備をお願いします。

■国道1号 箱根新道のチェーン着脱場のご案内

車道上でのタイヤチェーンの装着等は、事故や渋滞・除雪作業への支障となり、他のドライバーへの迷惑となる場合もあります。

国道1号箱根新道にはチェーン着脱場が4箇所ありますので、タイヤチェーンの装着等はチェーン着脱場でお願いします。



▲チェーン着脱場（須雲川IC付近）

■須雲川IC付近を過ぎると、そこは雪国です

箱根新道は、須雲川IC付近を過ぎると積雪量が急激に増える傾向にあります。

チェーン着脱場付近に雪がなくても、早めのチェーン装着をお願いします。

須雲川ICを過ぎて、積雪による走行不能車両や車道上でのチェーン装着作業等による渋滞の状況 ▶



■ホームページや道路情報板で情報提供を行っています

横浜国道事務所では、路面状況や天候などの情報を道路利用者へ提供したり、注意表示板やチラシによる注意喚起を行っています。

また、ホームページでも道路情報の提供を行っておりますので、お出かけ前にご確認いただけます。



▲道路情報板による情報提供

■冬の箱根新道は、急な積雪に注意！

国道1号箱根新道では、突発的な降雪や標高差による積雪の為、通行止めや交通規制が多発しています。

天気予報が「晴れ」でも、タイヤチェーンを携行するなど、雪に対する準備をお願いします。

平成24年2月16日 深夜の箱根新道(突発的な降雪)

○降雪直後の状況

○20分後の状況



20分後

平成24年1月20日 早朝の箱根新道(ほぼ同時刻に撮影)

○箱根新道の麓側(箱根町湯本)

○箱根新道の中腹付近(箱根町畑宿)



標高差
約600m

■降雪・凍結時の路面管理作業等にご協力をお願いします

積雪や路面の凍結が予想される場合は、走行車両の安全を確保するため、路面状況に応じて除雪作業や凍結防止剤の散布作業、すべり止め装着の呼び掛け、集中的な除雪作業のための早期通行止めを実施しています。

除雪や凍結防止剤の散布のため、作業車両の低速走行や、長時間の通行止め等により、走行中の皆様にご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



▲箱根新道における除雪作業



▲すべり止め装着の呼び掛け状況